

操作、修理、部品



SaniSpray HP™ 130

カートエアレススプレーヤー

3A7767E

JA

スプレー用途向けに承認された水性消毒剤のポータブルでのスプレー用途のみ。建築ペンキやコーティングの用途向けではありません。爆発性雰囲気または危険（分類）区域での使用は承認されていません。一般目的では使用しないでください。



安全に関する重要な指示

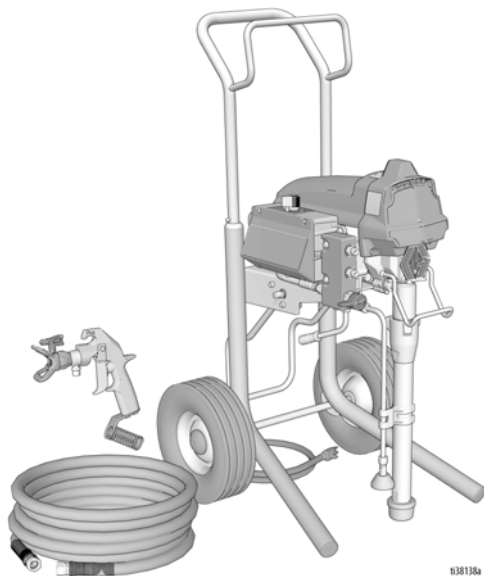
機器を使用する前に、本取扱説明書と関連の取扱説明書に記載されている警告と説明をすべてお読みください。装置のコントロールと適切な使用方法を熟知してください。説明書は保管してください。



重要な医療関連の情報

スプレーヤーと共に提供される医療用アラートを読んでください。これには医者用の注射損傷処置情報が含まれます。器具を操作する際は持ってください。

 警告	
   	化学物の危険 重篤な怪我の防止 - 消毒ラベルのすべての指示と要件に従ってください。ラベルと異なる方法で、EPARK 承認の殺菌剤を使用することは、連邦法の違反となります。 - 使用ごとに洗浄してください。機器内に消毒剤を保管しないでください。 - 適切な作業用安全保護具を着用してください。



938138a



純正の Graco 交換部品のみを使用してください。
純正ではない Graco 交換部品を使用すると保証の対象外になります。

PROVEN QUALITY. LEADING TECHNOLOGY.

目次

目次

モデル	3
重要なユーザー情報	4
警告	5
スプレーヤーを知る	9
接地	10
電源要件	10
延長コード	10
ペール缶	10
セットアップ	11
起動	12
圧力開放手順	12
新しいスプレーヤーの洗浄	14
ポンプを満たす	15
スプレーガンとエアレスホースに充填する	16
スプレーの方法	17
スプレーチップの選択	17
スプレーチップの向き	18
スプレーの開始と圧力調整	18
チップの詰まり除去	19
洗浄	20
ガンの清掃	23
保管	23
保守	24
リサイクルおよび廃棄	25
製品有効期間の終了	25
トラブルシューティング	26
機械/液体流量	26
電気関連	29
部品 - SaniSpray HP 130 (応急処置)	34
部品 - SaniSpray HP 130 (拡張修理)	36
注記	37
配線図	38
120V	38
110V UK、220-240V	39
技術仕様	40
California Proposition 65	41
グラコ社の保証	42
Graco に関する情報	43

モデル

	VAC	モデル
 Intertek 110474 CAN / CSA C22.2 No. 68 認証済 準拠する基準 UL 1450	120V USA	25R793
	230V 欧州マルチ	25R947
	110V 英国	25R951
	240 APV マルチ*	25R955
	100V JP/TW	25T301

最高使用圧力: 1000 psi (6.9 MPa、69 bar)

重要なユーザー情報



消毒剤スプレーヤーを使用する前に、適切な使用方法と安全に関する警告について当マニュアルをお読みください。



また、消毒剤の容器ラベルに記載の情報をよく読み、メーカーからの安全データシート (SDS) をお取り寄せてください。容器のラベルと SDS には、材料の成分、使用指示、材料に関する特別な安全上の注意についての説明が含まれています。これらの注意事項には個人用保護具 (PPE) が含まれます。



スプレーヤーは、水性の消毒剤をスプレーし、水で清掃するために設計されています。



消毒剤の 活性成分の把握

当スプレーヤーを安全に使用するために、消毒剤にどのような種類の**活性成分**が含まれるかを知る必要があります。活性成分のリストについては容器のラベルをご覧ください。これには2種類あります。



アルコール: この種類の消毒剤には、エタノール（エチルアルコール）やイソプロパノール（IPA）などの可燃性の活性成分が含まれています。容器ラベルには、この材料が引火性または可燃性であることが示されているはずです。お使いのスプレーヤーは、この種の材料に対応しています。可燃性の材料は、換気や風通しの良い十分に換気された場所で使用してください。このマニュアルの安全に関する警告をお読みください。



アルコール以外: この種類の消毒剤には、アルデヒド、フェノール、四級アンモニウム化合物、次亜塩素酸ナトリウム（漂白剤）、ペルオキシ酢酸、過酸化水素、次亜塩素酸などの活性成分が含まれています。お使いのスプレーヤーは、この種の材料に対応しています。

警告

次の警告は、この装置のセットアップ、使用、接地、メンテナンスと修理に関するものです。感嘆符のシンボルは一般的な警告を行い、危険シンボルは手順特有の危険性を知らせます。これらの記号が、本取扱説明書の本文または警告ラベルに表示されている場合には、戻ってこれらの警告を参照してください。このセクションにおいて扱われていない製品固有の危険シンボルおよび警告が、必要に応じて、この取扱説明書の本文に示されている場合があります。

警告



化学物の危険

有毒な消毒剤や気体が目に入ったり、皮膚に付着したり、それらを吸い込んだり、飲み込んだりすると、重傷を負ったり死亡したりする恐れがあります。



- 子供の手の届かないところに保管してください。
- 面への噴射のみに使用してください。人または動物に噴射しないでください
- 適切な作業者用安全保護具を着用してください。個人用保護具、7 ページを参照してください。
- 消毒ラベルのすべての指示と要件に従ってください。ラベルと異なる方法で、EPARK 承認の殺菌剤を使用することは、連邦法の違反となります。
- 使用後に毎回水で洗浄してください。機器内に消毒剤を保管しないでください。
- 安全データシート (SDS) を参照して、使用している消毒剤固有の危険性を知っておいてください。
- 消毒剤の容器ラベルの指示に従って消毒剤を保管または破棄してください。



高圧噴射による皮膚への危険性

高圧の噴射により、体内に有害物質が入り込み、切断に至る重傷を生じさせる可能性があります。万一肌に付着した場合は、直ちに外科的処理を受けてください。



- 面への噴射のみに使用してください。人または動物に噴射しないでください
- スプレーチップを人に向けたり、自分の体に向けたりしないでください。たとえば、いかなる部分であれ身体の一部を使って液漏れを止めようとししないでください。
- スプレーチップガードを常に使用してください。スプレーチップガードが定位置にない場合は、スプレーを行わないでください。Graco のスプレーチップのみを使用してください。
- スプレーチップの清掃および交換は注意深く行ってください。スプレー中にスプレーチップが詰まってしまった場合、清掃のためにスプレーノズルのチップを外す前に圧力を解放するために、**圧力開放手順**、12 ページに従ってください。
- 装置は電源切断後も圧力を維持します。装置の電源をオンにしたまま、または加圧中のままで放置しないでください。装置を無人状態にしておく場合、または使用せず、サービス作業、清掃、または部品の取り外しを行う場合には、スプレーヤーを電源から外し、**圧力開放手順**、12 ページに従ってください。
- 損傷の兆候があるホースや部品がないか確認してください。損傷したホースや部品があれば、交換してください。
- このシステムは 1000 psi (69 bar, 6.9 MPa) を生成できます。最低 1000 psi (69 bar, 6.9 MPa) の定格を持つ Graco 製の交換部品やアクセサリを使用してください。
- スプレーを中断するときは、引き金ロックを掛けてください。引き金ロックが正しく機能しているか確認してください。
- 装置を操作する前に、すべてしっかりと接続されていることを確認してください。
- 装置を手早く停止する方法、圧力を除去する方法を学んでおいてください。コントロール類をよく知っておいてください。

警告



火災および爆発の危険性

作業場に、消毒剤のような可燃性の蒸気が存在すると、火災や爆発の原因となることがあります。火災と爆発を防止するために：



- 直火あるいは引火の原因となる煙草、モーター、電気器具などの付近では、可燃性の消毒剤をスプレーしないでください。
- 消毒剤が装置を通ると、静電気が発生する場合があります。消毒剤からの蒸気がある場合、静電気によって火災や爆発が発生する危険があります。静電気放電と火花を防ぐため、ポンプ、ホースアセンブリ、スプレーガン、およびスプレーエリア内やその付近のすべての物体を含む、スプレーシステムのすべての部品は、適切に接地されている必要があります。Graco の導電性、または接地されている高圧エアレススプレーヤーホースを使用してください。
- 静電気の放電を防ぐために、すべての容器及び回収システムが接地されていることを確認してください。静電気防止または導電性でない限り、ペール缶ライナーは使用しないでください。
- 接地されているアウトレットに接続し、接地されている延長コードを使用してください。3 端子を 2 端子に変換するアダプタは使用しないでください。
- スプレー作業を行う場所では常に換気を行ってください。操作を行う場所では換気を常に良くしてください。
- スプレーヤーは火花を発生させます。スプレー、すすぎ、洗浄、点検を行う場合、ポンプアセンブリを換気が十分な場所に置き、スプレーする場所から最低でも 6.1 m (20 フィート) 離します。ポンプアセンブリに向かってスプレーしないでください。
- スプレー場所では喫煙しないでください。また火花や炎がある場所ではスプレーしないでください。
- スプレーをする場所では、照明スイッチ、エンジン、あるいは同様の火花を発生する製品を操作しないでください。
- スプレーをする場所は清潔に保ち、消毒剤の容器、ボロ布、その他の可燃性の物を置かないでください。
- スプレーする消毒剤の成分を確認してください。すべての安全データシート (SDS) や消毒剤に付属の容器ラベルをお読みください。消毒剤の製造元の安全の手引きに従ってください。
- 作業場には消火器を置いてください。



装置誤用による危険

装置を誤って使用すると、死亡事故または重大な人身事故を招くことがあります。



- 子供が近くにいる場所では操作やスプレーを行わないでください。装置は常に、子供が触れることのない場所に保管してください。
- 不安定なサポートの上で部品を伸ばしたり、立てたりしないでください。常にしっかりと足場を保ち、バランスをとってください。
- 緊張感を保ち、取りかかっている作業から目を離さないでください。
- 疲労状態、薬物を服用した状態、または飲酒状態で装置を操作しないでください。
- ホースをよじれさせたり、曲げ過ぎないでください。
- Graco の仕様を超える気温や圧力にホースをさらさないでください。
- 装置を引っばったり、持ち上げたりするためにホースに力を加えないでください。
- 7.6 m (25 フィート) 未満のホースは使用しないでください。
- 装置を改造しないでください。装置を改造または変更すると、担当機関からの承認が無効になり、安全上の問題が生じる場合があります。
- すべての装置が、それらを使用する環境用に格付けおよび承認されていること確認してください。

警告

 	感電の危険性 この装置は接地する必要があります。不適切な接地、セットアップまたはシステムの使用により感電を引き起こす場合があります。 • 装置のサービスを行う前にメイン電源のスイッチを OFF にし、電源コードを抜きます。 • 接地端子付きのコンセントだけを使用してください。 • 延長コードは、3 線のもののみを使用してください。 • 接地線の先端部が電源コードおよび延長コードに直接導通していることを確認してください。 • 水および雨に曝さないで下さい。室内に保管してください。 • サービス作業を行う際には、電源コードを抜いてから、5 分間待ってください。
 	可動部品の危険性 可動部品は指や身体の一部を挟んだり、切ったり、切断したりする可能性があります。 • 可動部品に近づかないでください。 • 保護ガードまたはカバーを外したまま装置を運転しないで下さい。 • 圧力がかかった装置は、突然（前触れもなく）起動することがあります。装置を点検、移動、またはサービスする前に、圧力開放手順に従ってすべての電源接続を外してください。
	個人用保護具 作業場にいる際、目の怪我、火傷、難聴、消毒剤の化学物の気体の吸引を含む大怪我から自身を守るために、適切な保護具を身につける必要があります。保護具には以下のものが含まれます。 • 保護めがね、耳栓。 • 適切なマスク、保護衣、および手袋。 • 消毒剤の製造元から指定されたすべての保護具。

警告

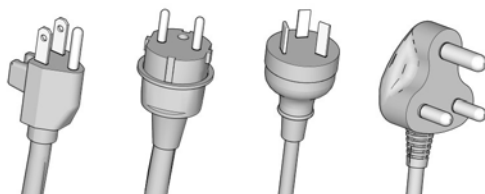


接地

本装置は接地する必要があります。接地とは、電流を逃す配線を設けておくことで、回路短絡が発生した場合の感電の危険性を削減できます。本製品には、適切な接地プラグの付いた接地ワイヤを備えたコードが付属しています。プラグは、ご使用の地域の法令と条例に従って適切に取り付けられ、接地されたアウトレットに接続する必要があります。

- 接地プラグの設置が適切でないと、感電の危険が発生します。
- 本製品は定格 120V または 230V の回路で使用されるように製造されており、下図のプラグに類似した接地プラグが付属しています。

120 V 230 V 230V ANZ 230 V India



ti24583c

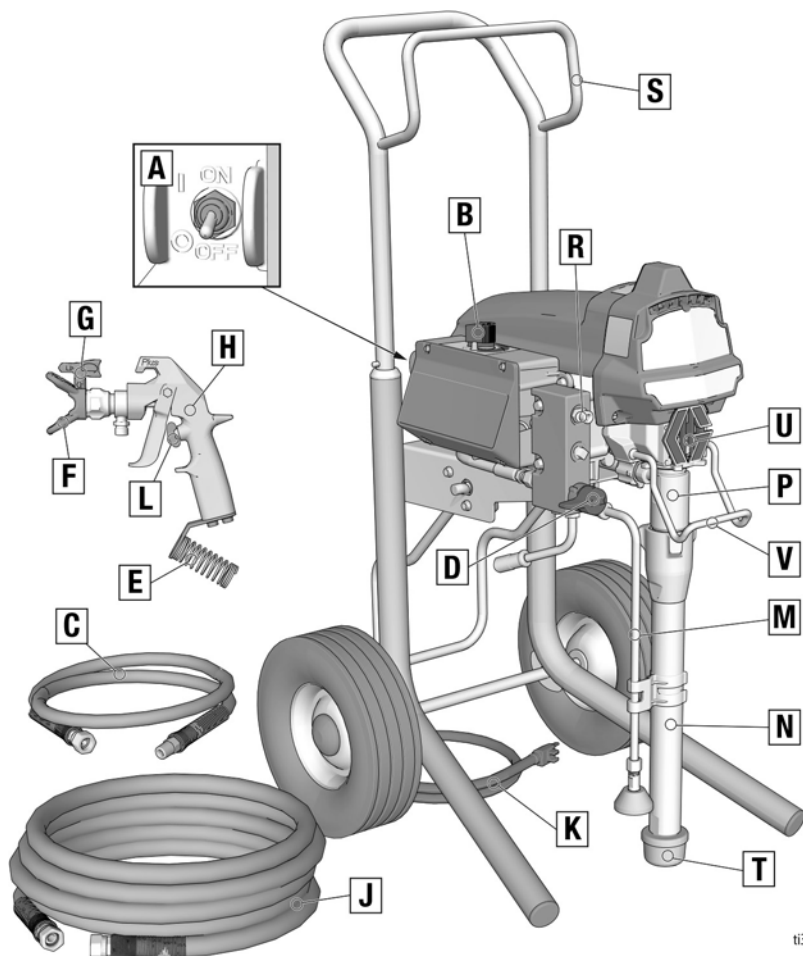
- 製品はプラグと同様の構造のアウトレットにのみ接続して下さい。
- 提供されたプラグは改造しないでください。アウトレットに適合していない場合には、資格を持った電気技師に適切なアウトレットの設置を依頼してください。
- 本製品にはアダプタは使用しないでください。
- コードまたはプラグの修理および交換が必要な場合には、接地線をどちらのフラットブレードターミナルにも接続しないでください。
- 絶縁されていて、外側の表面が緑色の線が接地線です。黄色の縞は入るものと入らないものがあります。
- 接地の指示が十分に理解できない場合、または製品が正しく接地されているかどうか疑問のある場合は、資格を持った電気技師あるいはサービス作業担当者に問い合わせてください。

延長コード:

- 本製品には、3 端子の接地付きコンセントと、本製品のプラグと接続できる 3 穴の差し込み口のある 3 線式延長コードのみを使用してください。
- スプレーヤーを屋外で操作するときには、屋外での使用に適した延長コードを使用してください。
- 延長コードが損傷していないか確認してください。
- 延長コードを使用する場合には、スプレーヤーが使用する電流を流すのに十分なコードを使用してください。規格が下回るコードを使用すると、電圧の低下、電力の損失、過熱の原因となります。疑わしい場合は、次に大きいゲージを使用してください。ゲージ番号が小さいほど、使用されている導線は太くなります。適切なサイズと長さについては、チャートをご覧ください。

コンダクタサイズ		長さ
AWG (米国電線規格)	メートル法	最大
16	1.5 mm ²	8 m (25 ft.)
12	2.5 mm ²	15 m (50 ft.)

スプレーヤーを知る



ti38139a

A	オン / オフスイッチ
B	圧力制御ノブ
C	エアレス手元ホース
D	プライム/スプレーバルブ
E	ホースガード
F	スプレーチップガード
G	スプレーチップ
H	SaniSpray HP エアレススプレーガン
J	エアレスホース
K	電源コード

L	引き金ロック
M	ドレンチューブ
N	吸引チューブ
P	ポンプ
R	液体アウトレット取り付け金具
S	ハンガー
T	インレットストレーナー
U	指ガード
V	ペール缶フック
	モデル/シリアルタグ（ここには表示 されていません。）

接地

接地

				
静電気火花や感電による危険性を抑えるため、装置は必ず接地してください。電気または静電気放電は、蒸気を発火させたり爆発させたりする可能性があります。接地が適切でないと、感電する可能性があります。適切に接地しておけば、配線を通して電流を逃すことができます。				

本スプレーヤーには、適切な接地プラグの付いた接地線を備えた電源コードが付属しています。

プラグは、各自治体の条例に従って適切に取り付けられ、接地されたコンセントに接続する必要があります。

提供されたプラグは改造しないでください。アウトレットに適合していない場合には、資格を持った電気技師に適切なアウトレットの設置を依頼してください。

電源要件

- 100-120V 装置は 100-120 VAC、50/60 Hz、15A、単相の電源を必要とします。
- 230 V 装置は 220-240 VAC、50/60 Hz、9A、単相の電源を必要とします。

延長コード

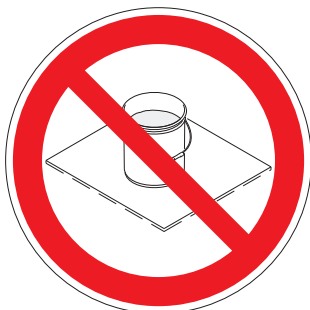
破損していない接地接点付きの延長コードを使用してください。延長コードが必要な場合は、3 線 12 AWG (2.5mm²) 以上のコードを使用してください。

注: 小さいゲージ、または長い拡張コードを使用すると、スプレーヤーの機能が低下することがあります。

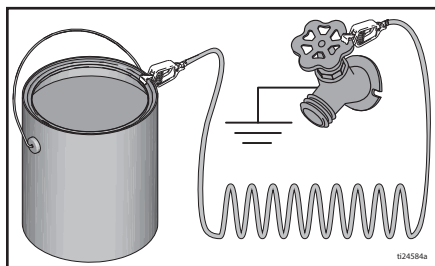
ペール缶

アルコール活性成分を含む消毒剤について: ご使用の地域の法令に従って下さい。導電性金属のペール缶のみを使用してください。ペール缶を接地された表面に置かず、接地線を取り付けることにより、ペール缶を接地します。

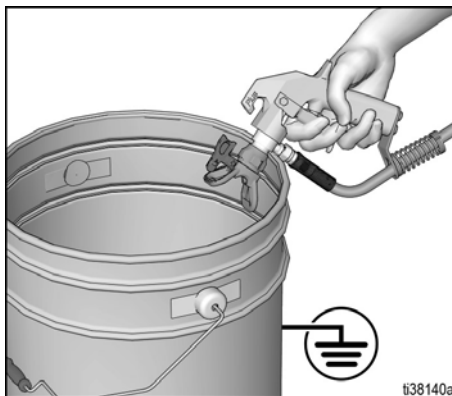
設置方法: コンクリートのような接地された表面にペール缶を置いてください。接地を妨げる紙や段ボールのような非導電性面に、ペール缶を設置しないでください。



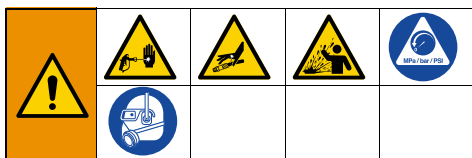
接地線の方法: ペール缶に接地線を接続します。一方の端をペール缶にクランプし、他方の端は水道管などのアースにクランプします。



スプレーヤーを洗浄したり、圧力を解放しているときに、接地を維持するため: スプレーガンの金属部分を接地された金属製ペール缶の側面に向けてしっかりと持って、スプレーガンの引き金を引きます。

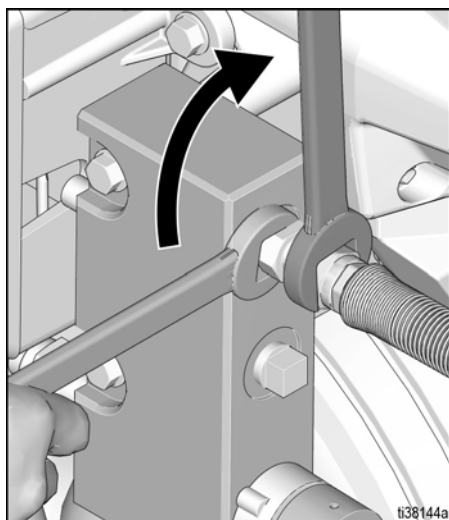


セットアップ

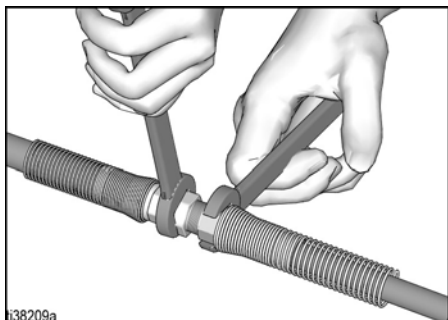


スプレーヤーを初めて開梱する場合、または長期間保管した後開梱する場合、この設定手順に従ってください。

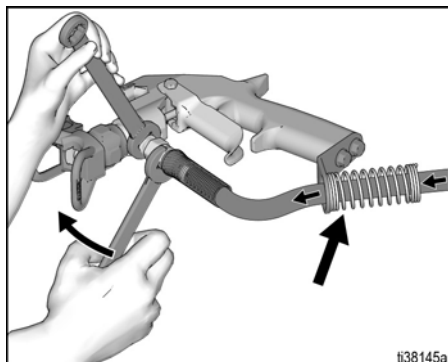
1. 1/4 インチの Graco エアレスホースを、液体アウトレット取り付け金具に接続します（取り付け金具に赤い保管プラグがある場合は取り除きます）。レンチを使用してしっかりと絞め付けます。



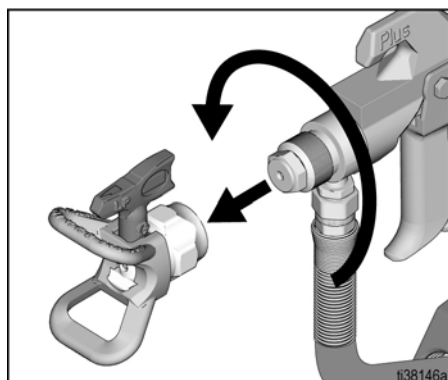
2. オプションの 1/8 インチのエアレス手元ホースを 1/4 インチエアレスホースの端に取り付けます。レンチを使用してしっかりと絞め付けます。



3. エアレス手元ホースのもう一端を、スプレーガンの底部にあるホースガードを通して挿入します。スプレーガンに接続します。レンチを使用してしっかりと絞め付けます。



4. スプレーチップガードアセンブリをスプレーガンから取り外します。



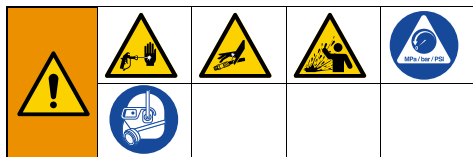
注意： このスプレーヤーは 2 つのガンでスプレーできるよう構成できます。セットアップ:

- a. マニホールドのプラグを提供された金具に交換します。
- b. 2 個目のエアレスホースとスプレーガンのアセンブリについて、**セットアップ手順 1~4** に従います

提供された金具は、1 つのスプレーガンで 100 フィートのホースを使用するために、2 本の 50 フィートのホースを接続するためにも使用できます。

起動

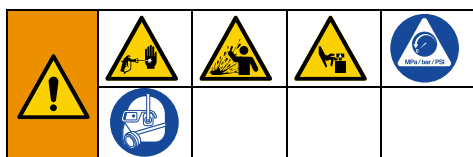
起動



圧力開放手順



この記号が表示されている箇所では、圧力開放手順を実行してください。

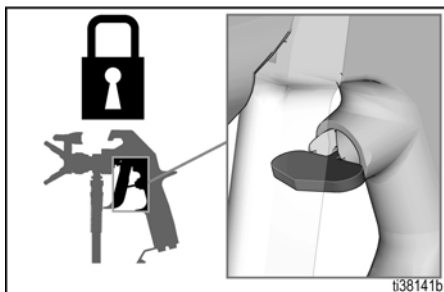


本装置は、圧力が手動で開放されるまでは、加圧状態が続きます。スプレーヤーを停止させたとき、皮膚への侵入、液体の拡散、可動部品など、高圧液体による深刻な損傷を受けないようにするには、スプレーヤーの洗浄または点検を行う前に、および装置のサービス作業を行う前に**圧力開放手順**を実施します。

1. オン / オフスイッチを**オフ**の位置にします。



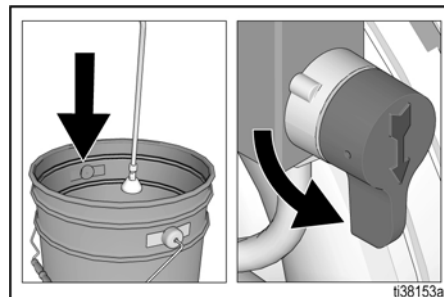
2. 引き金のロックを掛けます。スプレーヤーが停止した場合は、誤ってスプレーガンの引金がかかるのを防止するため、必ず引き金ロックをかけてください。



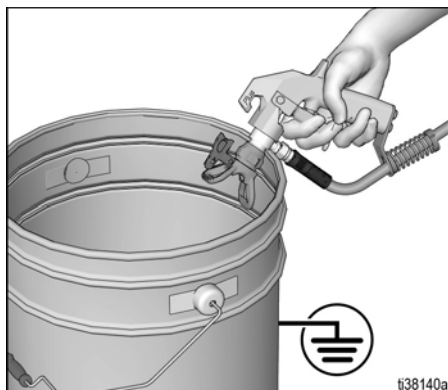
3. 圧力制御ノブを最低設定まで回します。



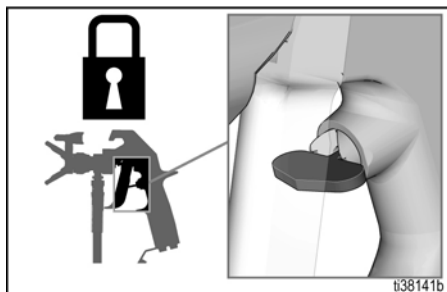
4. ドレンチューブをペール缶に入れ、プライム/スプレーバルブを PRIME 位置に設置して、圧力を開放します。



5. 接地した金属ペール缶にスプレーガンの金属部分をしっかりと接触させます。スプレーガンをペール缶に向けます。引き金ロックを外し、スプレーガンの引き金を引いて圧力を開放します。



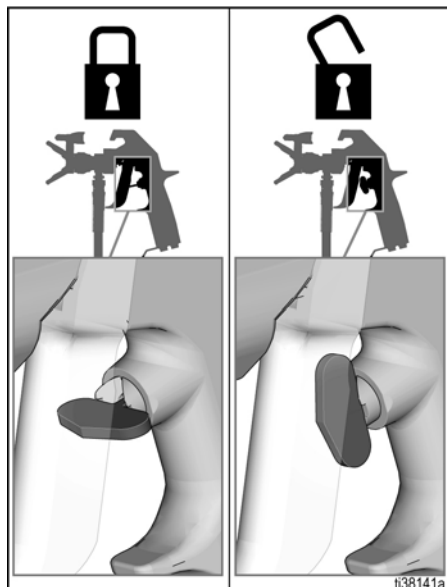
6. 引き金のロックを掛けます。



7. スプレーチップやエアレスホースが詰まっているか、圧力が完全に開放されていないと思われる場合:
 - a. スプレーチップガード保持ナットまたはエアレスホース端カップリングを非常にゆっくりと緩めて、徐々に圧力を開放します。
 - b. ナットまたはカップリングを完全に緩めます。
 - c. ホースまたはチップの詰まりを除去してください。

引き金ロック

スプレーヤーを停止させているときに、スプレーガンの引き金を誤って引いたり、落したりぶつけたりして作動させてしまったりすることがないようにするため、必ず引き金ロックを掛けてください。

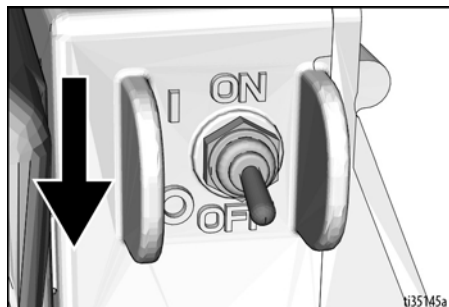


起動

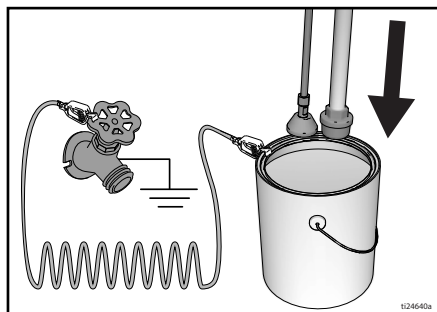
新しいスプレーヤーの洗浄

当スプレーヤーは、少量のテスト用液体がシステム内に入ったまま工場から出荷されています。**最初に使用する前に、スプレーヤーからこの液体を洗浄することが重要です。**

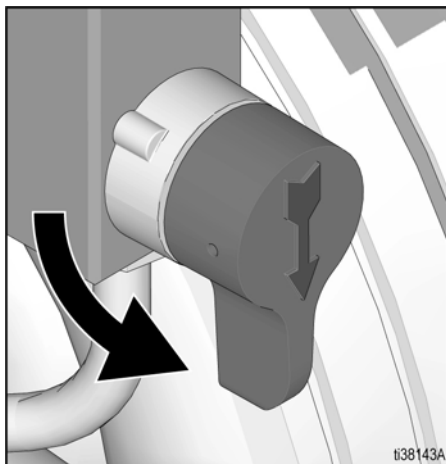
1. 圧力開放手順、12 ページ を実行してください。
2. 特定のオン / オフスイッチをオフにします。



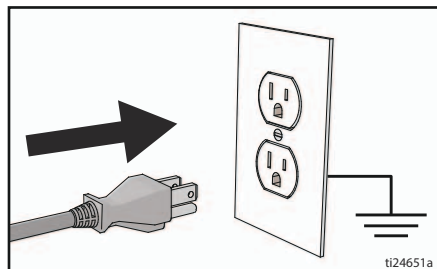
3. 部分的に温水で満たされた接地された金属製のバケツに、ドレンチューブ付きの吸引チューブを置きます。**接地、10 ページ** を参照して下さい。



4. プライム/スプレーバルブをプライム位置にします。



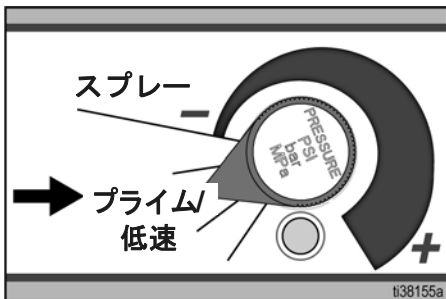
5. 適切に接地されたコンセントに電源コードを差し込みます。



6. オン / オフスイッチをオンの位置にします。



7. 圧力制御ノブをプライム/スローに設定してモーターを始動させます。



8. スプレーヤーのポンプが起動すると、水と気泡がシステムから排出されます。液を 1~3 分間ドレンチューブから流出させます。
9. オン / オフスイッチをオフの位置にします。

ポンプを満たす

正しい使用のためのメーカーの推奨については、消毒剤のラベルを参照してください。希薄が必要な場合は、使用する前に消毒剤を正しく希薄します。

1. 圧力制御ノブを最低設定まで回します。



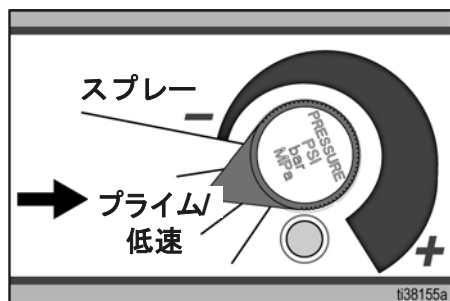
2. オン / オフスイッチをオンの位置にします。



3. 吸引チューブを正しく準備した消毒剤のペール缶に入れます。ドレンチューブを廃液バケツの中に入れます。

起動

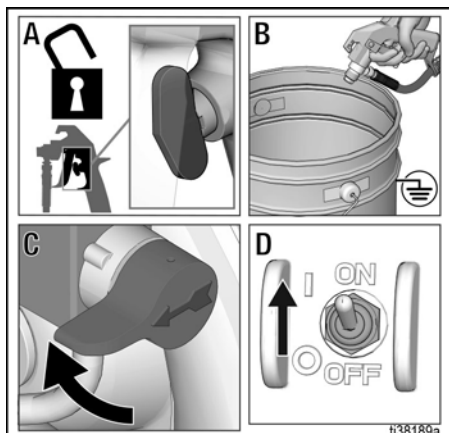
4. 圧力制御ノブをプライム/スローに設定してモーターを始動させます。消毒剤がドレンチューブから排出されるまで待ちます。



5. オン / オフスイッチをオフの位置にします。

スプレーガンとエアレスホースに充填する

1. スプレーガンを接地された金属廃液バケツに向けます。スプレーガンを廃液バケツに向けます。
 - a. 引き金ロックを解除します。
 - b. スプレーガンの引き金を引いたままにします。
 - c. プライム/スプレーバルブを水平の「SPRAY」位置まで回します。
 - d. オン/オフスイッチをオンの位置にします。

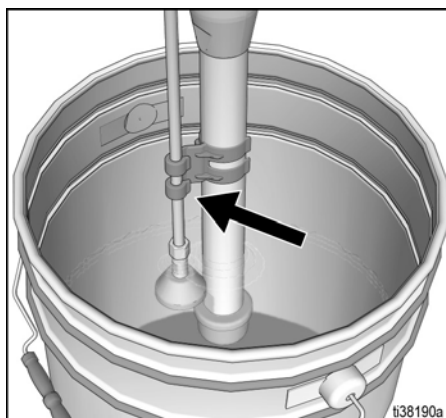


2. 消毒剤が出てくるまで、スプレーガンを廃液バケツに向けて引き金を引きます。
3. 引き金を放します。引き金をロックします。



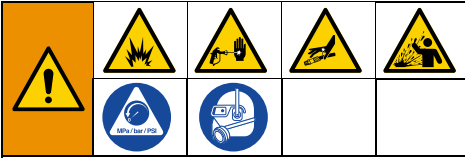
高圧スプレーにより、体内に有害物質が入り込み、重傷を引き起こす可能性があります。手や雑巾で漏れを止めようとしてください。

4. エアレスホースの接続に漏れがないか点検します。漏れている場合、**圧力開放手順**、12 ページを実施し、すべての取付金具を締め付けてから、**起動**を繰り返します。漏れていない場合、次の手順に移ります。
5. ドレンチューブを吸引チューブにクリップで留めます。



注意: モーターが停止したら、スプレーヤーが加圧されています。モーターが引き続き作動する場合は、スプレーヤーが正しくプライムされていません。**ポンプを満たすおよびスプレーガンとエアレスホースに充填する (15 ページおよび 16 ページ) の手順を繰り返してください。**

スプレーの方法



スプレー用途向けに承認された消毒剤のみを使用してください。

アルコールの活性成分を含む消毒剤、または可燃性の消毒剤からのガスは爆発または引火する可能性があります。ポンプモーターは火花を発生させます。ガスの爆発や引火を防ぐには：

- ポンプをスプレーエリアから約 6 メートル (20 ft) 以上離してください。
- ポンプに向かってスプレーしないでください。
- スプレー作業を行う場所では常に換気を行ってください
- 操作を行う場所では換気を常に良くしてください。

スプレーチップの選択



噴射によって皮膚に重傷を負うことを避けるため、スプレーチップやスプレーチップガードを取り付けたり、取り外したりするときには、スプレーチップの前に手を置かないでください。

スプレーヤーには 3 つのサイズのスプレーチップが付属します。

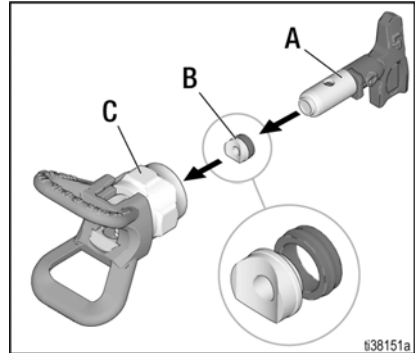
細かい	FFLP310
中	LP515
粗い	LP619

消毒剤の容認可能なスプレーを行うために、適切なサイズのスプレーチップを選択してください。製造元の推奨について、消毒剤のラベルを参照してください。

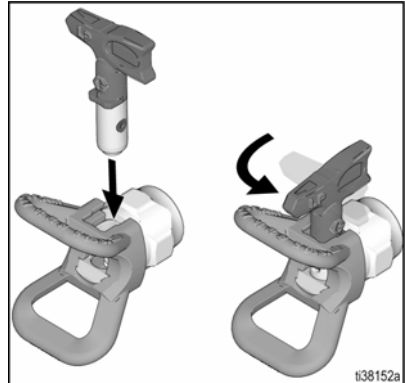
スプレーチップの漏れを防ぐには、指定のスプレーチップとスプレーチップガードが適切に取り付けられていることを確認します。

1. 圧力開放手順、12 ページ を実行してください。

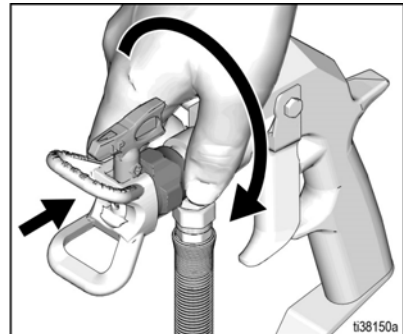
2. スプレーチップ (A) を使用し、TipSeal™ (B) (ガスケットとシール) をスプレーチップガード (C) で揃えます。



3. スプレーチップをスプレーチップガードに挿入します。スプレーチップが前向きで SPRAY の位置にあることを確認します。



4. スプレーチップガードアセンブリをスプレーガンにネジで取り付けて締め付けます。



注意：スプレーチップは使用とともに摩耗するので、定期的な交換が必要です。

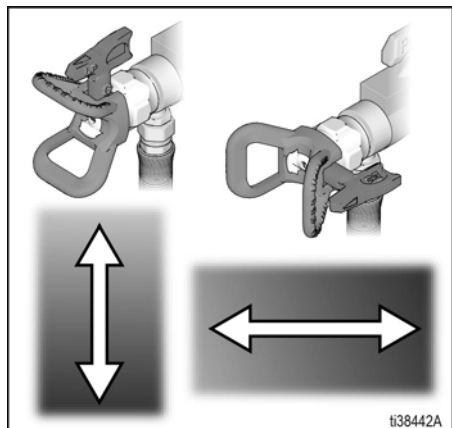
スプレーの方法

スプレーチップの向き



噴射によって皮膚に重傷を負うことを避けるため、スプレーチップを回転させるときには、スプレーチップガードの前に手を置かないでください。

スプレーチップガードを垂直または水平の希望の向きに調整します。



スプレーの開始と圧力調整

消毒剤の適切なスプレーに関しては、常に消毒剤の製造元の推奨を参照してください。

1. スプレーガンをスプレーする面に向けます。
2. 圧力制御ノブが最低設定にあることを確認します。
3. 引き金ロックを解除します。
4. スプレーガンの引き金を引いたままにします。
5. 圧力制御ノブを使用してゆっくりと圧力を高めます。消毒剤の適切なスプレーに必要な最小設定に設定します。これにより、オーバースプレーを低減できます。



6. スプレーガンの面からの距離と手の早さを調整して、面の適切な範囲にスプレーできるようにします。

チップの詰まり除去



異物がスプレーチップに詰まった場合、このスプレーガンは、リバーシブルのスプレーチップで設計されているので、スプレーガンを分解しなくても、粒子を簡単にすばやく除去できます。

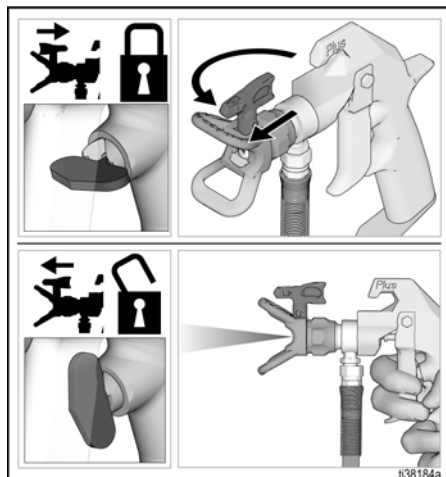
1. 引き金を放します。引き金をロックします。スプレーチップを回して詰まり取りの位置にします。引き金ロックを解除します。廃液バケツでスプレーガンの引き金を引き、詰まりを取り除きます。

詰まりを除く



2. 引き金をロックします。チップを回してスプレーの位置に戻します。引き金ロックを解除してスプレーを続行します。

スプレー



洗淨

消毒剤と残留物をスプレーヤーから取り除くために、毎使用後にスプレーヤーを清掃する必要があります。スプレーヤーの次回使用時にトラブルなく使用を開始できるようにするのも役立ちます。



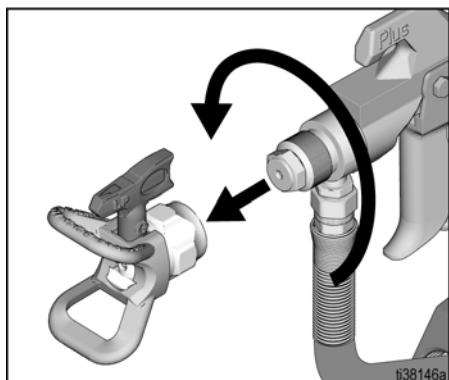
清掃には水のみを使用します。

清掃は十分換気された場所で行ってください。操作を行う場所では換気を常に良くしてください。

注記

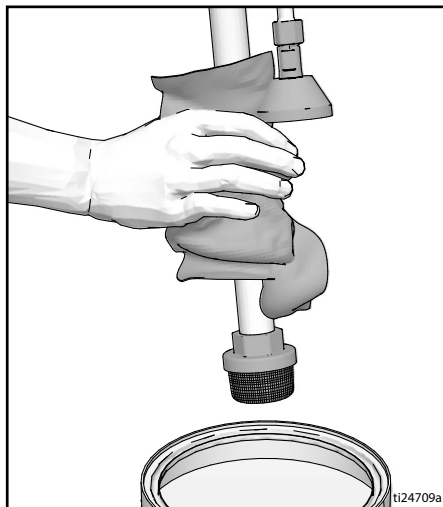
噴霧器に残留消毒剤があると、噴霧器が損傷します。損傷を防ぐため、使用後は必ず温水で十分に洗ってください。**洗淨**、20 ページを参照してください。消毒剤が残った状態でスプレーヤーを保管しないでください。

1. 圧力開放手順、12 ページ を実行してください。
2. スプレーチップガードとスプレーチップを取り外します。詳細については、**ガンの清掃**、23 ページ をご覧ください。

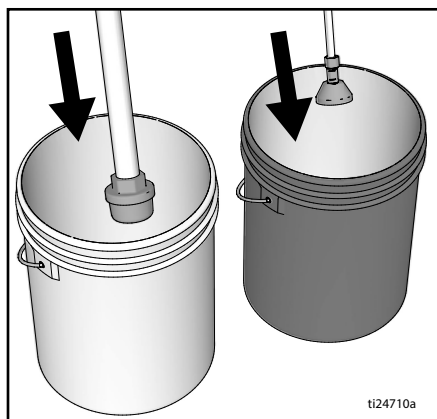


ドレンチューブの清掃

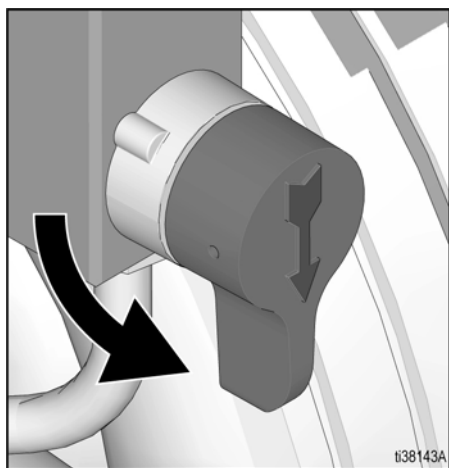
3. 消毒剤のペール缶から吸引チューブとドレンチューブを取り外し、外側の溢れた消毒剤を拭き取ります。



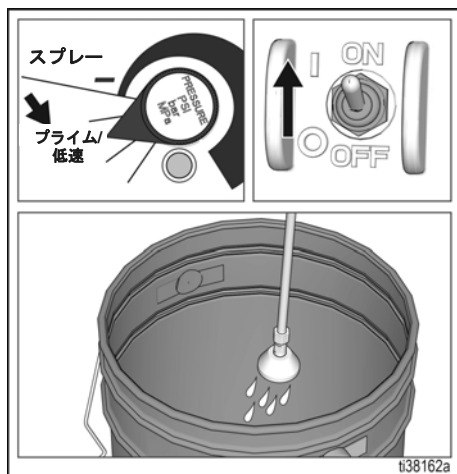
4. 温水のバケツに吸引チューブを置きま
す。ドレンチューブを廃液バケツの中
に入れます。アルコール活性成分を含
む消毒剤については、**接地**、10 ページ
に従ってバケツを接地させます。



5. ドレンチューブとポンプを洗浄するには、プライム/スプレーバルブを PRIME 位置にします。



6. 圧力制御ノブをプライム / スローにし、オン/オフスイッチをオンの位置にします。水を 1~3 分間ドレンチューブから廃液バケツへ流出させます。



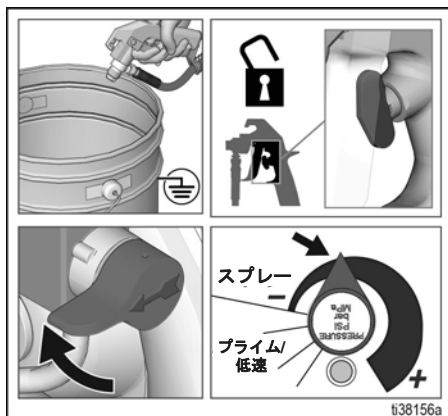
7. 圧力制御ノブを最低設定まで回します。



ホースとスプレーガンの清掃

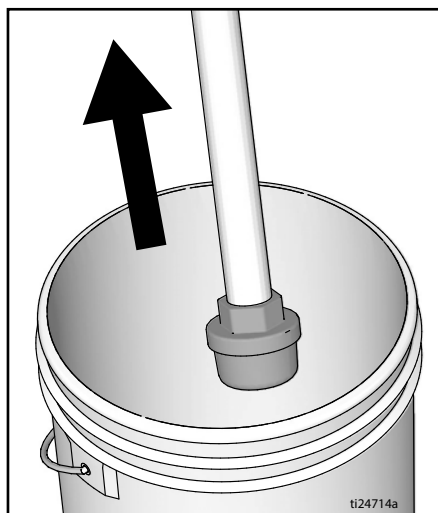
注意：手順 8 はエアレスホースから消毒剤を取り除くためのものです。50 ft のエアレスホースには、約 1 リットル (1 クオート) の液体が残っています。

8. エアレスホースから消毒剤を取り除くには：
- スプレーガンを廃液バケツに向けます。
 - 引き金ロックを解除します。
 - スプレーガンの引き金を引いたままにします。
 - プライム/スプレーバルブを水平の「SPRAY」位置まで回します。
 - 圧力制御ノブを 12 時の位置まで回転させて洗浄を起動させます。

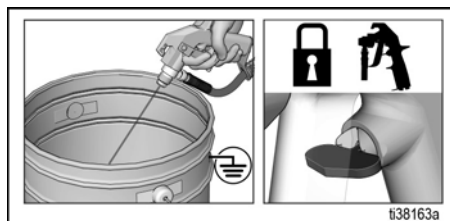


洗淨

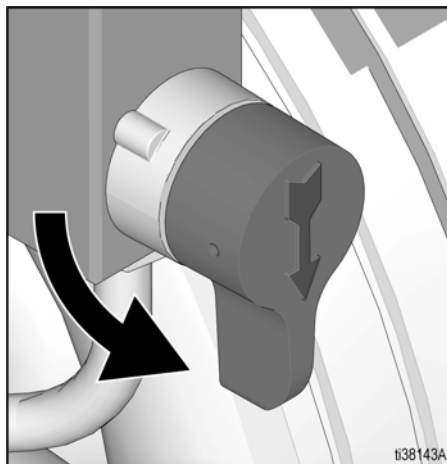
9. 1～3 分間、スプレーガンを廃液バケツに向けて引き金を引き続けます。
10. スプレーガンの引き金を引くのを止めます。引き金のロックを掛けます。
11. 吸引チューブを水面上に引きあげます。



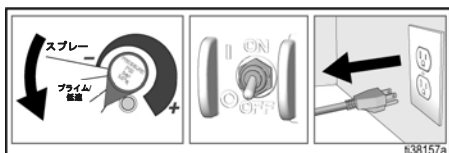
12. 引き金ロックを外します。
13. エアレスホースに水がなくなるまで、スプレーガンを廃液バケツに向けて引き金を引きます。スプレーガンの引き金を引くのを止めます。引き金をロックします。



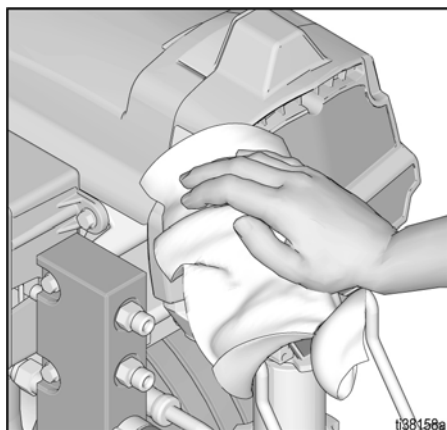
14. プライム/スプレーバルブをプライム位置にします。



15. 圧力制御ノブを最低設定にし、オン/オフスイッチをオフの位置にします。スプレーヤーから電源を切断します。



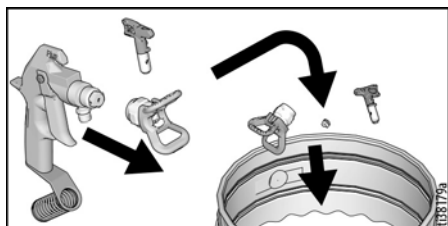
16. 水で湿らせた柔らかい布でスプレーヤーとエアレスホースを拭きます。



17. 消毒剤の容器のラベルと該当する規制に従い、未使用の消毒剤廃液バケツ内の液体を破棄します。

ガンの清掃

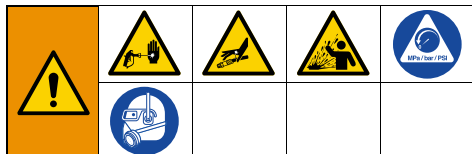
1. スプレーチップ、スプレーチップガードアセンブリを外します。水とブラシで清掃します。



2. 水で湿せた柔らかい布でスプレーガンを拭きます。

保管

適切に保管しておくと、次回スプレーヤーを使用する必要があるとき、すぐ使用できます。



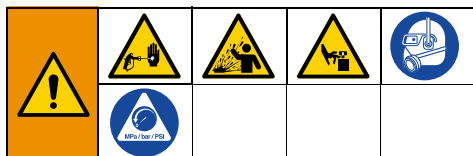
注記

スプレーヤーに消毒剤が残るとスプレーヤーが損傷します。損傷を防ぐため、使用後は必ず温水で十分に洗ってください。洗淨、20 ページ を参照してください。消毒剤が残った状態でスプレーヤーを保管しないでください。

- スプレーヤーを収納する前には、スプレーヤーとエアレスホースの水をすべて排出し切ってください。
- スプレーヤーやエアレスホース内が凍結することのないようにしてください。
- スプレーヤーは加圧状態で保管しないでください。
- スプレーヤーは室内に保管してください。

保守

スプレーヤーを正常に操作するには、日常のメンテナンスが重要です。



メンテナンスを実行する前に、**圧力開放手順**、12 ページを実行してください。

活動	間隔
インレットストレーナーの点検と清掃	これは毎日、およびスプレーを実施するたびに実施します。
モーターのシールドベントに詰まりがないか点検します。	これは毎日、およびスプレーを実施するたびに実施します。
スプレーヤーが停止していることを確認します。 スプレーガンの引き金を引いていない場合、スプレーヤーのモーターは失速状態になっており、スプレーガンの引き金を引くまで再始動しないはずです。 スプレーガンの引き金を引いていないのにスプレーヤーが再始動した場合、ポンプの内部/外部の漏れと、プライム/スプレーバルブの漏れがないか点検してください。	3785 リットル (1000 ガロン) ごと
スロートパッキングの調整 長期間の使用によりポンプパッキンから漏れ始めたら、漏れが止まる、または少なくなるまでパッキンナットを締めてください。これにより、パッキンの交換が必要になるまで、100 ガロン余分に運転することができます。パッキンナットは O リングを外さなくても締めることができます。	使用程度に応じて必要になったとき

リサイクルおよび廃棄

製品有効期間の終了

製品の有効期間が終了した場合、責任ある方法で分解しリサイクルを実施してください。

- 圧力開放手順、12 ページを実行してください。
- 液体を排出し、適用される法令に従って廃棄してください。材料製造会社の安全データシートを参照してください。

- モーター、バッテリー、回路基板、LCD(液晶ディスプレイ)およびその他の電子部品を取り外してください。適用される法令に従ってバッテリーをリサイクルしてください。
- 家庭用または商業用廃棄物と共に電子部品は廃棄しないでください。

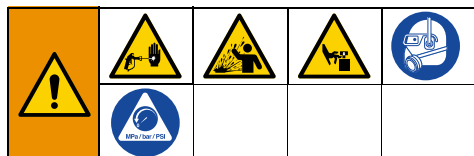


- 残った製品をリサイクリング施設に搬送します。

トラブルシューティング

トラブルシューティング

機械/液体流量



1. ガンを点検または交換する前に、電源コードを抜いて**圧力開放手順**、12 ページに従ってください。
2. 装置を分解する前に、潜在的な問題および原因をすべて確認してください。



問題	チェック項目 問題がなければ次のチェックに進む	処置方法 問題があれば、この欄を参照
ポンプの出力が低い	スプレーチップが摩耗しています。	圧力開放手順 、12 ページを実行し、スプレーチップを交換します。
	液体供給。	補充を行ってから、もう一度ポンプのプライムを実行します。
	インレットストレーナーが詰まっています。	取り外して拭き取り、再び設置します。
	吸入バルブボールとピストンボールが正常に取り付けられていません。	吸入バルブを取り外して清掃します。ボールとシートに切れ傷がないか確認します。必要に応じてポンプを交換します。 部品 34-36 を参照してください。
	プライム/スプレーバルブに漏れがあります。	圧力開放手順 、12 ページを実行し、プライムバルブまたはマニホールドアセンブリを交換します。 部品 34-36 を参照してください。
	スプレーガンの引き金を放すと、ポンプが動作し続けなことを確認します。(プライム/スプレーバルブに漏れがない。)	必要に応じてプライムバルブまたはポンプまたはその両方を交換します。 部品 34-36 を参照してください。
	スロートパッキングナットの周囲で漏れている場合、パッキングナットが摩耗または損傷している可能性があります。	必要に応じてポンプを交換します。 部品 34-36 を参照してください。

トラブルシューティング

問題	チェック項目 問題がなければ次のチェックに進む	処置方法 問題があれば、この欄を参照
ポンプ出力が低い	ポンプロッドが壊れています。	必要に応じてポンプを交換します。 部品 34-36を参照してください。
	停止圧力が低くなっています。	圧力コントロールノブを時計回りに十分回します。圧力制御ノブが適切に取り付けられていて、時計回りに確実に回るようにします。問題が解決しない場合は、トランスデューサーまたはコントロールアセンブリ全体を交換します。 部品 34-36を参照してください。
	ピストンパッキングが磨耗または損傷しています。	必要に応じてポンプを交換します。 部品 34-36を参照してください。
	ポンプの O リングが磨耗または損傷しています。	必要に応じてポンプを交換します。 部品 34-36を参照してください。
	粘性の高い材料使用時のホースの大幅な圧力低下。	ホースの全長を短くします。
	延長コードのサイズが正しいか確認します。	延長コード 、10 ページ。
モーターは作動するがポンプがストローク動作しない	接続ロッドアセンブリが損傷しています。	モーターとドライブアセンブリを交換します。 部品 34-36を参照してください。
	ギアまたはドライブハウジングが損傷しています。	ドライブハウジングアセンブリとギアに損傷がないか確認します。必要に応じて、モーターとドライブアセンブリを交換します。 部品 34-36を参照してください。
スロートパッキンナットへ材料が大量に漏れる	スロートパッキンナットが緩んでいる。	スロートパッキングナットスパーサーを外します。漏れが止まる程度までスロートパッキングナットを締めます。
	スロートパッキングナットが磨耗または損傷しています。	ポンプアセンブリを交換します。 部品 34-36を参照してください。
	置換ロッドが磨耗または損傷しています。	ポンプアセンブリを交換します。 部品 34-36を参照してください。
液体がスプレーガンから吐出しています。	ポンプまたはホース内に空気が入っている。	すべての接液部を点検し、しっかりと締めます。ブライミング中にできるだけゆっくりとポンプを回転させます。
	液体供給元の量が少ないか、空になっている。	液体供給を補充します。ポンプをブライムします。液体供給の点検回数を増やし、空の状態のポンプを運転しないようにします。

トラブルシューティング

問題	チェック項目 問題がなければ次のチェックに進む	処置方法 問題があれば、この欄を参照
ポンプのブライムが困難	ポンプまたはホース内に空気が入っている。	すべての接液部を点検し、しっかりと締めます。ブライミング中にできるだけゆっくりとポンプを回転させます。
	吸入バルブに漏れがある。	吸入バルブの汚れを除去します。ボールシートに切れ目や摩耗がなく、ボールが適切に取りつけられていることを確認します。バルブを再組立します。
	ポンプパッキンが磨耗している。	ポンプアセンブリを交換します。 部品 34-36を参照してください。
スプレーヤーが 5～10 分間動作し、その後停止する。	ポンプパッキンナットを締め付け過ぎている。ポンプパッキンナットを締め付け過ぎていると、ポンプロッドのパッキンによってポンプの動作が制限され、モーターが過負荷になる。	ポンプパッキンナットを緩めます。スロートまわりに漏れがないか点検します。必要に応じて、ポンプアセンブリを交換します。 部品 34-36を参照してください。

電気関連

症状：スプレーヤーが動作しない、動作中に停止する、または遮断しない。



1. 圧力開放手順、12 ページ を実行してください。
2. 正しい電圧の接地済みのコンセントにスプレーヤーコードを差し込みます。
3. オン/オフスイッチを **オフ** にして、30 秒間待ち、電源を再度 **オン** にします (これによるスプレーヤーが通常動作モードになります)。
4. 圧力制御ノブを時計方向に 1/2 回転回します。

5. オン/オフスイッチを**オフ**にして背面カバーを外し、次に電源を**オン**に戻します。ステータスライトを観察します。LED 点滅の合計値は、エラーコード番号に等しくなります(例: 2 回点滅はコード 02 となります)。



トラブルシューティングの手順では、電気的および可動部品には触れないでください。トラブルシューティングのためにカバーを取り外すときには、感電の危険を避けるため、電源コードを抜いてから 5 秒間待ち、蓄えられた電気を放電させてください。

エラーコードメッセージ

コード	メッセージ	対処
02	高圧を検出 - 圧力を解放してください	詰まりがないか調べます。Graco のエアレスホースだけを使用してください。少なくとも 50 ft (15 m) の長さのホースを使用してください。
03	圧力トランスデューサーを検出できません	トランスデューサーの接続を調べます。
05	モーターが回転していません	機械的故障とモーターの接続を確認してください。
06	モーターが過熱しています	スプレーヤーをオフにしてください。モーターの接続を確認します。シュラウドベントがブロックされていないか確認します。スプレーヤーが冷えるまで 1 時間かかります。

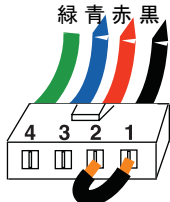
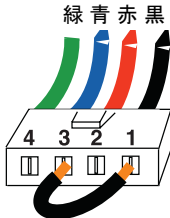
トラブルシューティング

問題	チェック項目	チェック方法
スプレーヤーがシャットオフしない かつ 制御ボードステータスライトが2回点滅を繰り返します。	制御ボード。	制御ボックスまたはコントローラーアセンブリを交換します。 部品 34-36を参照してください。
スプレーヤーがまったく動作しない かつ 制御ボードステータスライトが2回点滅を繰り返します。	トランスデューサーまたはトランスデューサーの接続を点検します。	システム内に圧力がかかっていないことを確認します(圧力開放手順 , 12 ページ)を参照してください。インレットストレーナーの詰まりなど、液体パスの詰まりがないことを確認します。 金属編組のないエアレススプレーホースを使用します。小さなホースまたは金属ブレードホースは、高圧スパイクの原因になります。オン/オフスイッチを オフ にして、スプレーヤーの電源を外します。 制御ボードのトランスデューサーと接続を点検します。 制御ボードのソケットからトランスデューサーを取り外します。トランスデューサーと制御ボードの接点が清浄で安全であることを確認します。 制御ボードのソケットにトランスデューサーを再び接続します。電源を接続し、オン/オフスイッチを オン にして、制御ノブを時計回りに 1/2 回転回します。スプレーヤーが適切に動作しない場合は、オン/オフスイッチを オフ にして、次の手順に進みます。 新しいトランスデューサーを取り付けます。電源を接続し、オン/オフスイッチを オン にして、制御ノブを時計回りに 1/2 回転回します。 スプレーヤーが適切に動作しない場合は、制御ボックスまたはコントロールアセンブリを交換します。 部品 34-36を参照してください。
スプレーヤーがまったく動作しない かつ 制御ボードステータスライトが3回点滅を繰り返します。	トランスデューサーまたはトランスデューサーの接続を点検します(制御ボードは圧力信号を検出していません)。	オン/オフスイッチを オフ にして、スプレーヤーの電源を外します。 制御ボードのトランスデューサーと接続を点検します。 制御ボードのソケットからトランスデューサーを取り外します。トランスデューサーと制御ボードの接点が清浄で安全であることを確認します。 制御ボードのソケットにトランスデューサーを再び接続します。電源を接続し、オン/オフスイッチを オン にして、制御ノブを時計回りに 1/2 回転回します。スプレーヤーが動作しない場合は、オン/オフスイッチを オフ にして、次の手順に進みます。 制御ボードに動作確認を済ませたトランスデューサーを接続します。 オン/オフスイッチを オン にして、制御ノブを時計回りに 1/2 回転回します。スプレーヤーが動作する場合は、新しいトランスデューサーを取り付けます。スプレーヤーが適切に動作しない場合は、制御ボックスまたはコントロールアセンブリを交換します。 オーム計でトランスデューサーの抵抗値を計測します(赤と黒の配線間は9kオーム未満、緑と黄色の配線間は3~6kオーム)。

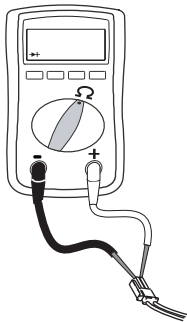
トラブルシューティング

問題	チェック項目	チェック方法
スプレーヤーがまったく動作しない かつ 制御ボードステータスライトが 5 回点滅を繰り返します。	制御回路はモーターに動作するように命令していますが、モーター軸が回転しません。ローターがロックされた状態であるか、モーターと制御回路の間に接続されていない箇所が存在する可能性があります。モーターまたは制御ボードに問題があるか、またはモーターの引き込み電流が過大です。	1. ポンプを外し、スプレーヤーの動作を試します。モーターが動作した場合は、ポンプがロックまたは凍結していないか、またはドライブレインを点検してください。スプレーヤーが動作しない場合は、手順 2 を続行します。 2. オン/オフスイッチをオフにして、スプレーヤーの電源を外します。 3. 制御ボードのソケットからモーターの接続を外します。モーターコネクタと制御ボードの接続部がクリーンで固定されていることを確認します。接点が清浄で固定されている場合には、手順 4 に進みます。 4. スプレーヤーをオフにし、スピンモーターファンを 1/2 回転回します。スプレーヤーを再び始動します。スプレーヤーが動作する場合、制御ボックスまたはコントロールアセンブリを交換します。スプレーヤーが動作しない場合は、手順 5 を続行します。

トラブルシューティング

問題	チェック項目	チェック方法
		5. スピンテストの実行: 大型 4 ピンモーターフィールドコネクタでテストします。スプレーヤーから液体ポンプの接続を外します。ピン 1 とピン 2 の間をジャンパーで接続して、モーターをテストします。モーターのファンを毎秒約 2 回転で回します。ファンのところで、歯車が運動に抵抗しているのが感じられるはずですが、抵抗が感じられない場合は、モーターを交換する必要があります。ピン 1 と 3、およびピン 2 と 3 の組み合わせでも繰り返します。このテストでは、ピン 4 (緑のワイヤー) は使用しません。すべてのスピンテストが良好である場合は、手順 6 を続行します。 手順 1:  手順 2:  手順 3:  6. フィールドショートテストを行います: 大型 4 ピンモーターフィールドコネクタでテストします。ピン 4、接地線、および残りの 3 ピンのいずれかからでも導通があってはなりません。モーターがフィールドコネクタのテストをパスしなかった場合は、モーターを交換してください。 7. モーターコネクタを制御ボードのソケットに再接続します。電源を接続し、オン/オフスイッチをオンにして、制御ノブを時計回りに 1/2 回転回します。モーターが動作しない場合、制御ボックスまたはコントロールアセンブリを交換します。

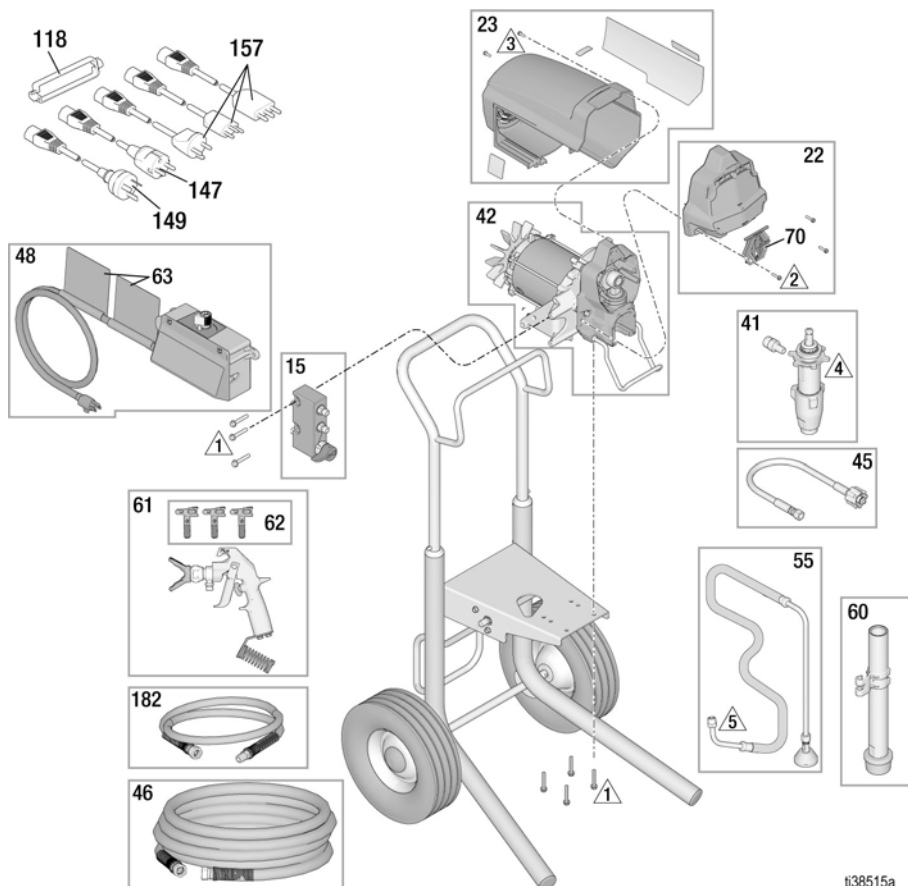
トラブルシューティング

問題	チェック項目	チェック方法
スプレーヤーがまったく動作しない かつ 制御ボードステータスライトが 6 回点滅を繰り返します。	モーターが高温になっているか、モーター温度機器が故障しています。	スプレーヤーが冷却するまで待ちます。温度が下がった状態でスプレーヤーが動作した場合には、過熱の原因を修理してください。スプレーヤーは、十分換気された、涼しい場所に保管してください。モーターの空気取り入れ口がふさがっていないことを確認します。それでもスプレーヤーが動作しない場合には、モーターを交換します。 注: テストのためにモーターを冷ます必要があります。 1. 温度機器コネクタ(黄色の線)を制御ボードでチェックします。 2. 制御ボードのソケットから温度機器コネクタを取り外します。接点が清浄で安全であることを確認します。温度機器の抵抗を測定します。読み取り値が正しくない場合は、モーターとドライブアセンブリを交換してください。
		モーター温度スイッチの確認: 温度ワイヤーの接続を外します。メーターを ? に設定します。メーターは 100k オームを示すはずです。  3. 温度機器コネクタを制御ボードのソケットに再び接続します。電源を接続し、スプレーヤーをオンにして、制御ノブを時計回りに 1/2 回転回します。スプレーヤーが動作しない場合は、制御ボックスまたはコントロールアセンブリを交換します。
基本的な電気的問題	モーターのリード線はしっかり固定され、正しい接続先に接続されています。	接続のゆるい端子を交換します。リード線と圧着します。端子がしっかりと接続されていることを確認してください。 回路基板の端子をクリーニングします。リード線を再びしっかりと接続します。
	モーターの電機整流子に焼けた点、溝、またはひどく荒れた箇所がないか確認します。	モーターを取り外し、可能であれば、モーターショップで整流子の表面を仕上げ直してもらいます。

部品 - SaniSpray HP 130 (応急処置)

部品 - SaniSpray HP 130 (応急処置)

- △1 140-160 in-lb (15.8-18.1 N•m) のトルクで締め付けます △4 ハンマーで締めます
- △2 30-35 in-lb (3.4-4.0 N•m) のトルクで締め付けます △5 トルクは 25-30 ft-lb (33.9-47.0 N•m) に設定します。
- △3 23-27 in-lb (2.6-3.0 N•m) のトルクで締め付けます



i138515a

部品 - SaniSpray HP 130 (応急処置)

部品リスト - SaniSpray HP 130 (応急処置)

参照番号	スプレーヤーのモデル	部品	説明	数量
15	すべて	25T412	キット、マニホールドアセンブリ	1
22	すべて	25T411	キット、フロントカバー	1
23	すべて	25T422	キット、モーターエンクロージャ	1
24	すべて	16A005	取り付け金具、1/4 NPSM x 1/4 NPT、SST (図はありません)	1
41	すべて	25R916	キット、ポンプ	1
42	すべて	25R917	キット、モーター、ドライブ	1
45	すべて	24W830	キット、ホース、連結	1
46	すべて	240794	ホース、1/4 in. x 50 ft	1
48	25R793, 25T301	25T427❖	キット、コントロールアセンブリ、120V、(63 を含む)	1
	25R947, 25R955	25T428❖	キット、コントロールアセンブリ、230V、マルチ (63 を含む)	
	25R951	25T429	キット、コントロールアセンブリ、110V、UK (63 を含む)	
55	すべて	25T413	キット、排水ライン	1
60	すべて	25T423	キット吸引チューブ	1
61†	25R793	25R874	ガン、SaniSpray HP、NA	1
	25R947, 25R951	25T289	ガン、SaniSpray HP、EU	
	25R955, 25T301	25T290	ガン、SaniSpray HP、AP	
62	すべて	FFLP310	チップ、FFLP310	1
		LP515†	チップ、LP515	
		LP619	チップ、LP619	
63▲	すべて	25T410	キット、警告ラベル、コード	1
70	すべて	17C483	カバー、ポンプ	1
118	25R947, 25R955	195551	プラグ、保持	1
144	25T301	244285	コードセット、日本 (図はありません)	1
146	25R955	17N232	コードセット、インド (図はありません)	1
147	25R947, 25R955	242001	コードセット、EU Schuko	1
149	25R955	242005	コードセット、ANZ	1
157	25R947	287121	コードセット、イタリア、デンマーク、スイス	1
165▲	すべて		カード、医療用アラート (図はありません)	1
		222385	英語、スペイン語、フランス語	
		17F690	オランダ語、ドイツ語、イタリア語	
		17A134	英語、中国語、韓国語	
		17R476	英語、スペイン語、ポルトガル語(ブラジル)	
		26A997	英語、インドネシア語、ヒンディー語	
		26A998	英語、中国語、日本語	
179	すべて	25T282	拡張、15 インチ (図はありません)	1
181*	すべて	25R872	TipSeal、5 バック (図はありません)	1
182	すべて	25C828	ホース、1/8 in. x 4-1/2 ft.	1

❖ コントロールキット 25T427 には日本向けコードセットアダプターは含まれていません。コードセットアダプターは別途注文する必要があります (144 を参照)。コントロールキット 25T428 には日本向けコードセットアダプターは含まれていません。コードセットアダプターは別途注文する必要があります (146-157 を参照)。

* 2 つの追加TipSeal (ポリマースプレーチップシール) がスプレーヤーに含まれています。消毒用途では、交換スプレーチップに含まれているOneSeal (金属シール) ではなく、TipSeal (ポリマースプレーチップシール) を使用してください。

†SaniSpray HP ガンには LP515 スプレーチップが含まれています。

▲交換用の安全ラベル、タグ、カードについては無償にて提供いたします。

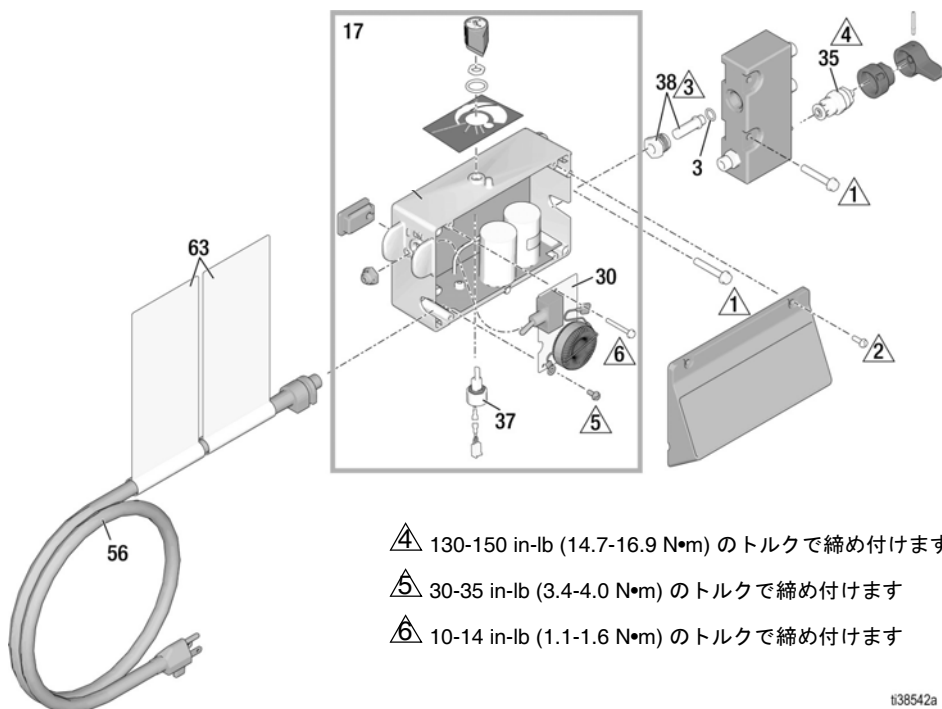
部品 - SaniSpray HP 130 (拡張修理)

部品 - SaniSpray HP 130 (拡張修理)

△ 140-160 in-lb (15.8-18.1 N•m) のトルクで締め付けます

△ 20-25 in-lb (2.3-2.8 N•m) のトルクで締め付けます

△ 37-43 in-lb (50.2-58.3 N•m) のトルクで締め付けます



△ 130-150 in-lb (14.7-16.9 N•m) のトルクで締め付けます

△ 30-35 in-lb (3.4-4.0 N•m) のトルクで締め付けます

△ 10-14 in-lb (1.1-1.6 N•m) のトルクで締め付けます

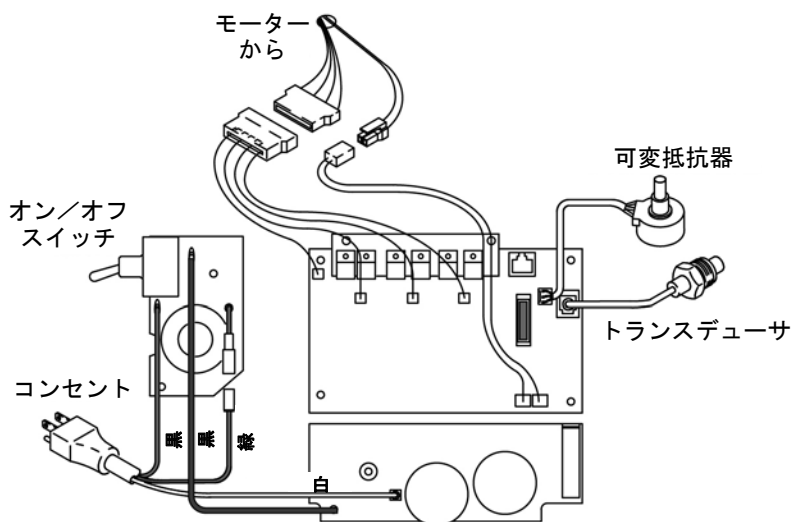
i38542a

参照番号	スプレーヤーのモデル	部品	説明	数量
17	25R793, 25T301	25T404	キット、制御ボックス、100-120V	1
	25R947, 25R955	25T406	キット、制御ボックス、220-240V	
	25R951	25T405	キット、制御ボックス、110 V UK	
30	25R793, 25T301	25T407	キット、フィルター基板、100-120V	1
	25R947, 25R955	25T408	キット、フィルター基板、220-240V	
	25R951	25T409	キット、フィルター基板、100 V UK	
35	すべて	239914	キット、ブライムバルブ	1
37	すべて	256219	可変抵抗器	1
38	すべて	243222	キット、トランスデューサー	1
56	25R793, 25T301	25T293	コード、電源、米国	1
	25R947, 25R955	15B471	コード、電源、マルチコード	
	25R951	15B469	コード、電源、英国	
63▲	すべて	25T410	キット、警告ラベル、コード	1
▲交換用の安全ラベル、タグ、カードについては無償にて提供いたします。				

配線図

配線図

120V

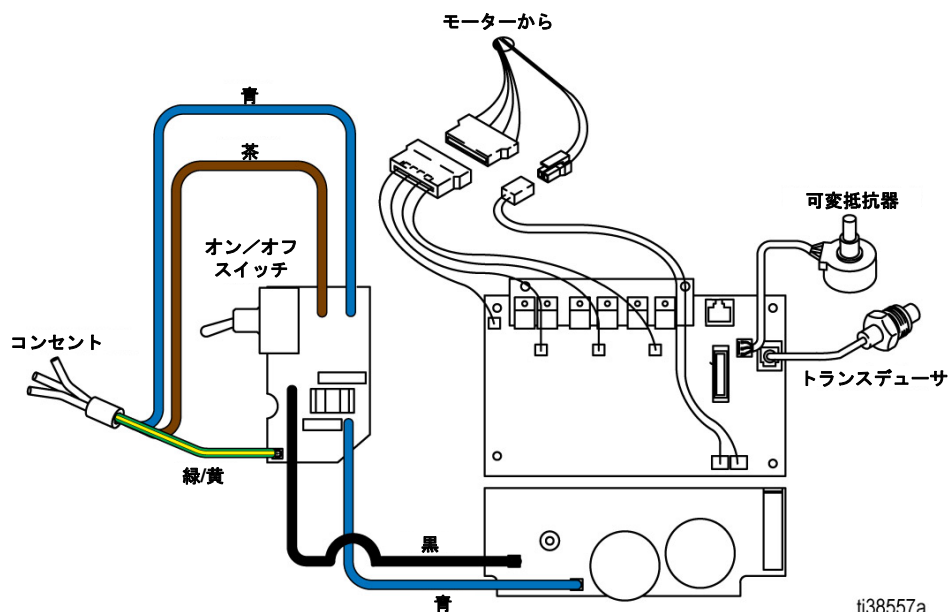


ti37024a

110V UK、220-240V

注記

フィルターボードのインダクタコイルから出る熱のため、それに接触するワイヤの絶縁が損われることがあります。ワイヤが露出すると、短絡と部品損傷が生じる可能性があります。緩いワイヤを束ねて結び、フィルターボードの誘導原コイルに接触するワイヤが無い状態にします



ti38557a

技術仕様

SaniSpray HP 130 カートエアレススプレーヤー		
	米国	メートル法
スプレーヤー		
最大使用圧力	1000 psi	69 bar, 6.9 MPa
最高駆出量	1.0 gpm	3.8 lpm
最大チップサイズ		
シングルガン	0.79 mm (0.031 インチ)	(0.79 mm)
2 ガンタイプ	0.58 mm (0.023 インチ)	(0.58 mm)
液体アウトレット npsm	1/4 インチ	
発電機の最低要件	4000 W	
電源要件	100-120V、15A、1Øまたは220-240V、9A、1Ø	
寸法		
全高	28.25 インチ (ハンドルダウン) 38.25 インチ (ハンドルアップ)	71.8 cm(ハンドルダウン) 97.2 cm (ハンドルアップ)
長さ	23.25 インチ	59.1 センチ
幅	20.5 インチ	52.1 センチ
重量	75 ポンド	34 kg
ノイズ** (dBa) @ 70 psi (0.48 MPa、4.8 bar)		
音圧	90 dBa	
音圧	100 dBA	
構成部品の材料		
すべてのモデルの接液材料	ステンレス鋼、PTFE、アセタール、レザー、UHMWPE、陽極酸化アルミニウム、タングステンカーバイド、ポリエチレン、フルオロエラストマー、ウレタン、ナイロン、PE-RT	
注記		
* 起動時圧力およびサイクルごとの吐出量は、吸い込み条件、排出ヘッド、エア圧力、および流体タイプによって変化します。		
** 音圧は装置から 1 m (3 フィート) 離れた場所で計測しています。		
音圧はISO-3744 に従って計測。		
◆ スプレーヤー内に消毒剤や水がある状態で保管しないでください。		
すべての商標または登録商標は、各所有者の財産です。		

California Proposition 65

カリフォルニア州居住者

 警告 発がんおよび生殖への悪影響 -- www.P65warnings.ca.gov.

グラコ社の保証

グラコ社の保証

Graco は、承認された Graco 販売代理店でお買い上げいただいたお客様のご使用に対し、販売日時から、本ドキュメントに記載された、Graco が製造し、かつ Graco の社名を付したすべての装置の材質および仕上りに欠陥がないことを保証します。Graco は、販売日から数えて 90 日の期間、装置が Graco によって不良だと認められた場合は、修理部品を届けるものとします。本保証は、Graco 社の明示の推奨に従って、装置が設置、操作、および保守されている場合にのみ有効です。

誤った設置、誤用、摩擦、腐食、不十分または不適切なメンテナンス、過失、事故、改ざん、または Graco 製でない構成部品の代用が原因で発生した一般的な摩耗、あるいは誤動作、損傷、摩耗については、本保証の範囲外であり、Graco は一切責任を負わないものとします。また、Graco の装置と Graco によって提供されていない機構、アクセサリ、装置、または材料の不適合、あるいは Graco によって提供されていない機構、アクセサリ、装置、または材料の不適切な設計、製造、取り付け、操作またはメンテナンスが原因で発生した誤動作、損傷、または摩耗については、Graco は一切責任を負わないものとします。

本保証は唯一のものであり、明示的、黙示的を問わず、商品性の保証、または特定用途への適合性の保証など、その他の保証に代わるものです。

保証違反の場合の Graco 社のあらゆる義務およびお客様の救済に関しては、こちらで規定の通りです。購入者は、他の補償（利益の損失、売上の損失、人身傷害、または器物破損による偶発的または結果的な損害、または他のいかなる偶発的または結果的な損失を含むがこれに限定されるものではない）は得られないものであることに同意します。保証違反に関連するいかなる行為も、販売日から起算して 2 年以内に提起する必要があります。

Graco 社によって販売されているが、製造されていないアクセサリ、装置、材料、または構成部品に関しては、Graco 社は保証を負わず、特定目的に対する商用性および適合性のすべての黙示保証は免責されるものとします。

販売されているが Graco 社によって製造されていないアイテム（電動モーター、スイッチ、ホースなど）がある場合、それらのメーカーの保証の対象となります。Graco 社は、これらの保証違反に関する何らかの主張を行う際は、合理的な支援を購入者に提供いたします。

いかなる場合でも、Graco は Graco の提供する装置または備品、性能、または製品の使用またはその他の販売される商品から生じる間接的、偶発的、特別、または結果的な損害について、契約違反、保証違反、Graco の過失、またはその他によるものを問わず、一切責任を負わないものとします。

GRACO 北米のお客様の場合

保証中の機器の潜在的な欠陥については、1-844-241-9499 に電話でお問い合わせいただくか、www.graco.com/techsupport にアクセスしてください。主張された欠陥が確認された場合、Graco はその裁量のもと、無料で所有者の設置用に修理部品を届けるか、製品を交換します。当製品の保証請求やサービスは、Graco の販売代理店または Graco の塗布機器のサービスセンターによって管理されるものではありません。

GRACO 欧州、中東、アフリカ、アジア太平洋地域のお客様の場合

保証申し立ての管理については、現地のサービスセンターや承認された販売代理店にお問い合わせください。

Graco に関する情報

Graco 製品についての最新情報には、www.graco.com に移動してください。

特許の情報については、www.graco.com/patents をご覧ください。

Graco 製品のご注文は、Graco 販売代理店をお問い合わせするか、または 1-800-690-2894 に電話して最寄りの販売代理店を特定してください。

本文書に含まれる全ての文字および図、表等によるデータは、出版時に入手可能な最新の製品情報を反映しています。Graco はいかなる時点においても通知することなく変更を行う権利を保持します。

取扱説明書原文の翻訳。This manual contains Japanese. MM 3A7656

Graco 本社: Minneapolis
海外拠点: ベルギー、中国、日本、韓国

GRACO INC. AND SUBSIDIARIES • P.O. BOX 1441 • MINNEAPOLIS MN 55440-1441 • USA

Copyright 2020, Graco Inc. すべての Graco 製造場所は ISO 9001 に登録されています。

www.graco.com

改訂E、2021 年7 月